

第2学年 美術Ⅱ 授業計画表

( 共通・必修 2単位 1.5コマ )

年間目標	美術の創造的な諸活動を通じて、美的体験を豊かにする。美術を愛好する心情を育てる。鑑賞活動を通して美術文化について理解を深め、個性豊かな美術の能力を高める。		使用教材	美術2 光村図書		
	学期	月		学習項目	主な学習のねらい	自己評価 A B C
前 期	4 5	【デザイン】 サンドブラスト技法によるガラス工芸 サンドブラスト技法を通して、ガラスの美しいデザインについて学習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラスの美しさや生活を豊かにするデザインの働きを考え主題を生成する。</li> <li>・目的や条件などを基に、創造的な表現の構想を練る。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6 7	※サンドブラスト技法 ガラスの表面に砂を吹き付けて、マスキングシートに保護されていない部分を削り彫刻する技法。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガラスに図案をマスキングシートに転写する。</li> <li>・転写した線に沿って、マスキングシートを切り抜く。</li> <li>・自己評価と作品鑑賞会を行う。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
後 期	8 9	【絵画】 油彩で静物画を描く～技法と表現～ 油彩絵具の特性をよく理解し、表現方法を工夫し、主題を追求する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浮世絵とゴッホの作品、印象派、後期印象派、現代の絵画の作品鑑賞。グループで話し合いながら理解を深める。作品鑑賞を通して、油彩画の表現方法と制作者の意図への理解を深める。</li> <li>・自分で選択したモチーフ（静物、風景など）や資料をよく観察しながらエスキースを行う。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10 11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・モチーフの明暗や質感、立体感、空間感等をよく観察して表現する。</li> <li>・油彩絵具や筆の特性を生かして、表現技法を工夫する。</li> <li>・作品鑑賞により、重色の効果や筆致の種類等をよく理解する。</li> <li>・自分が意図する主題が表現できるように、技法を選んで着色する。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
期	12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面の均衡や動静、コントラストを考えながら生き生きとした表現を心がけ完成度を上げる。</li> <li>・完成した作品の自己評価と作品鑑賞会を行う。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1 2	【彫塑】 首振り人形 紙粘土による立体作りを通じて、量感表現や形態の動静表現を学習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体の動きを考えアイデアスケッチを試みる。</li> <li>・完成予想図に合わせて骨組みを作る。</li> <li>・あらゆる角度から観察しながら肉付けする。</li> <li>・顔や服装の表情をよく考えながら着色する。</li> <li>・アクリル絵具の特性を生かして、表現方法を工夫する。</li> <li>・自己評価と作品鑑賞会を行う。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	<芸術交流会 美術作品の展覧会> 展覧会の企画を練り、企画書に基づいて展示の設営を協力して行い、展覧会づくりについて学習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の芸術選択者に向けて、サンドブラスト技法によるガラス作品のよさや魅力を伝える展覧会の企画書を作成する。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の制作態度や試行錯誤を繰り返す様子</li> <li>・課題作品</li> <li>・ワークシート</li> </ul>					
備考	※一部変更の可能性がります。					